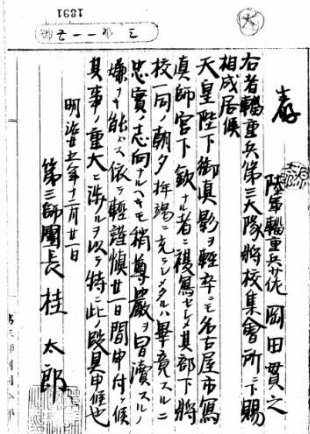
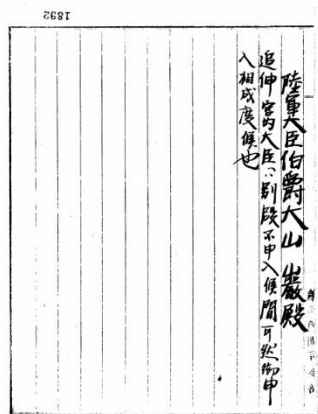


幕末明治の写真師列伝 第四百十一回 宮下欽 その五十九

宮下欽の住所について、下の資料では、明治25年（1892）2月21日の宮下欽の住所は「名古屋市」のみになっている。



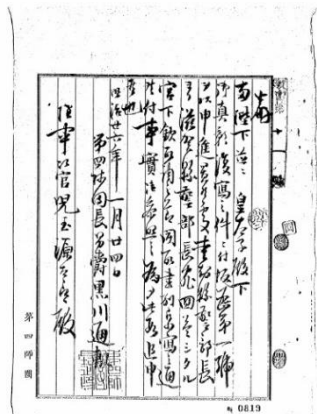
「陸軍輜重兵少佐岡田貫之
 右者輜重兵第三大隊將校集会所ニ下賜
 相成居候
 天皇陛下御真影ヲ輕卒ニモ名古屋市写
 真師宮下欽ナル者ニ複写セレメ其部下將
 校一同ノ朝夕拝謁ニ充ラシメタルハ畢竟スル
 ニ
 忠実ノ志向ナルヘキモ稍尊嚴ヲ冒瀆スルノ
 嫌ナキ能ハス按テ輕謹眞二十一日間申付候
 其事ノ重大ニ渉ルヲ以テ特ニ此ノ段具申候也
 明治二十五年十二月二十一日
 第三師団長桂太郎
 陸軍大臣伯爵大山巖殿
 追伸宮内大臣へハ別段不申
 入候間可然御申入相成度候也」

アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

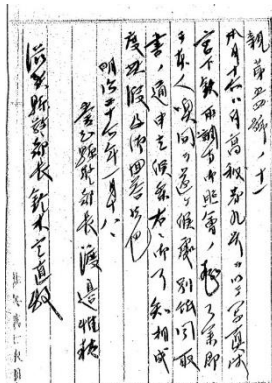
アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

「岡田少佐御真影複写の件」

JACAR (アジア歴史資料センター) Ref.C07070720400、
 明治25年「肆大日記 12月」(防衛省防衛研究所)
 (明治25年2月21日)



「当陛下並ニ皇太子殿下
 御真影復写之件ニ付板密第一号
 ヲ以申進置候処知県警部長
 ヨリ滋賀県警部長宛回答シタル
 宮下欽取調之節取書別紙写之通
 候付事実御参照之為メ此段追申
 候也
 明治二十六年一月二十四日
 第四師団長男爵黒川通
 陸軍次官兒玉源太郎殿」

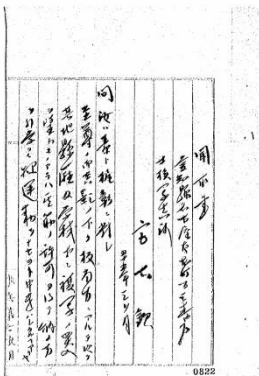


「親第五四号ノ十一
 本月十六ハ付高秘第九号ヲ
 以テ写真御
 宮下欽取調候御照会ノ趣
 了承即
 ヲ本人奥問ラ遂ケ候処別紙
 同取
 書ノ通申立候条右ニ御了知
 相成
 度此段及御回答候也
 明治二十六年一月十八日
 愛知県警部長渡邊惟精
 滋賀県警部長鈴木定直殿」

国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

「聞取書

愛知県名古屋市本町百三番戸
 士族写真師 宮下欽
 五十五年三ヶ月
 問汝ハ素ト梶彰ニ対シ
 至尊ノ御真影ノ下リ板当
 ニアルテ以テ其地県」
 (後略)



国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp/>

「愛知県警部長より滋賀県警部長へ回答した写真屋の取調書送付通知」

JACAR (アジア歴史資料センター) Ref.C10073073800、
 明治19年 密事綴 (防衛省防衛研究所)
 (明治26年1月24日)

と、上記資料では、明治26年（1893）1月24日当時の宮下欽の住所は「愛知県名古屋市本町百三番戸」とある。

(森重和雄)